

土建業たまたま 150万円寄付

読谷高校へ

【読谷】土木建築業の「たまたま」は6月19日、県立



読谷高校の喜久本直貴校長
(左)へ寄付金を贈ったたま
てつの玉城榮子代表(中央)
と玉城伸也専務は6月19日、
読谷高校(提供)

読谷高校に150万円を寄付した。同校のPTA会長を務めたこともある同社の玉城榮子代表は「読谷高校のために寄付金を役立ててほしい」と話した。

同社はこれまでも、読谷村教育委員会、美術館、村内小中学校への支援など、地域貢献に積極的に取り組んでいる。

寄付を受けた同高は今回の寄付金を創立75周年の記念事業や生徒の活動に活用する方針。喜久本直貴校長は「寄付金を有効に使い、生徒たちの成長に役立てていきたい」と話した。

紙面編集・國仲昌史